



## ハワイ研修報告



初期研修医2年目 田中 理貴



秋田メンバー

John A. Burns School of Medicine (JABSOM)で行われている、SimTikiシミュレーションセンターの研修に参加してきました。JABSOMはハワイ州知事John A. Burnsの尽力によって1965年設立された、ハワイ大学所属の医学教育施設です。ALOHA (Attaining Lasting Optimal Health for All: 全ての人に最大で最長の健康を)の概念のもと、ヘルスケア専門職の教育、高品質のヘルスケアの提供、他領域の協働、研究およびその成果の臨床への応用などに力を入れています。その活動の一環として行っているシミュレーション教育において、JABSOM SimTikiシミュレーションセンターは全米10か所の認定施設のうちの1つとして、年間3000人以上の研修生を受け入れています。今回は日本人研修医向けのシミュレーション教育コースであるSimPLE (Simulation Patient Learning for JP Residents)に参加しました。



大学構内



シミュレーション

今回のコースに参加させていただくにあたって3つの目標をたてました。①日常生活で英語をたくさん使う。②医療現場における英語を学ぶ。③楽しむ。コースに参加する以前はもちろんだのようなコースなのか想像さえも出来ませんので、折角頂いた英語を使えるチャンスを存分に活かそうと考えて臨みました。研修は講義のほかに、現場さながらの緊迫した雰囲気の中で、多様かつリアルな症例にチームで対応するというシミュレーション教育を受けました。一番印象に残っている症例は「患者が院内心肺停止し取り

# ゆりくみ研修NEWS

〈平成30年12月号〉

■由利組合総合病院ホームページ■  
<http://www.yuri-hospital.honjo.akita.jp/>  
 病院内・診療科紹介・臨床研修情報…

乱した家族に急に呼び出され、急遽院内蘇生チームで蘇生を開始したがカルテをおこすと実はDNR(蘇生を望まない意思表示をしている方)だった。」というものです。ここまで入り組んだ設定の症例をもシミュレーションしているのかと驚愕し、同時に看取りという大きなイベントに関わらず上手く対応できなかつた自分たちの未熟さを反省しました。いずれの症例もデブリーフィングの時間で議論し問題点を挙げそれぞれの学びとしました。他にもDMATの機材庫かつ本部を見学



DMAT基地

させていただき、ハワイDMATの成り立ちや仕組みについて学んだり、Shriners

Hospital for Children in Honoluluという外傷や発達障害、知的障害に伴う難治性の



Shriner's hospital

神経障害を診ている小児神経を専門にした小児病院を訪れShriner's Hospitalの理念や背景についてお話を伺ったりしました。研修以外の時間はもちろん充実しており、ショッピングモールでミスハワイに出逢い泡沫の恋をしたり、バーで出会った現地の女性とダンス

を踊ったりと、ハワイを存分に満喫しました。

今回のコースを通じて自分一人では到底経験できない貴重な経験をさせていただきました。コース主催のあきた医師総合支援センターの皆様、研修にあたって様々な手配をしてくださった当院事務の皆様や関係者の皆様へ心から感謝申し上げたいと存じます。有難うございました。



Ms.Hawaii

welcome!  
**病院見学!**

由利組合

検索

由利組合総合病院では、病院見学を随時行っております。病院の雰囲気、診療体制、医局の様子、研修医の活躍など実際に見て体感してください☆  
 学年は問いません。

★ホームページからも申込みができます。

☆ホームページはこちら☆

<http://www.yuri-hospital.honjo.akita.jp/>

臨床研修医募集

臨床研修プログラム  
 病院見学はこちらから



このバナーが目印!

みなさまのお越しをお待ちしております!